

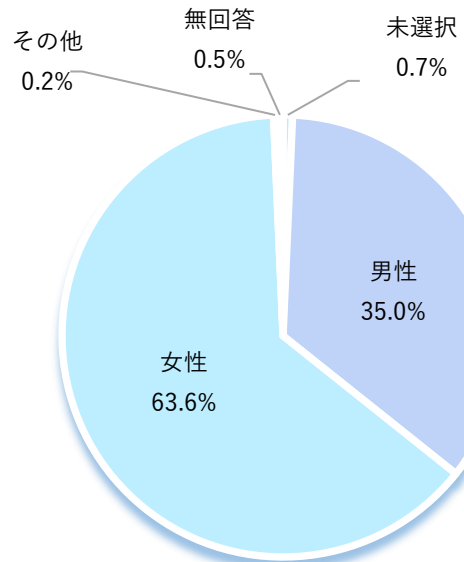
「新居浜市の路線バスについて」

募集期間：2024/5/21-2024/7/15 回答総数 434 人

新居浜市では、市外からの乗り入れを含めて10路線のバスが運行していますが、利用者の減少による運送収入の減少や運転手不足等、様々な課題があります。令和6年3月に「新居浜市地域公共交通計画」を策定しましたが、今後、高齢者の移動困難者が増加することが予想される中、地域公共交通の要である路線バスの利便性を高め、市民にとってわかりやすく、利用しやすい路線網の見直しに取り組むこととしています。

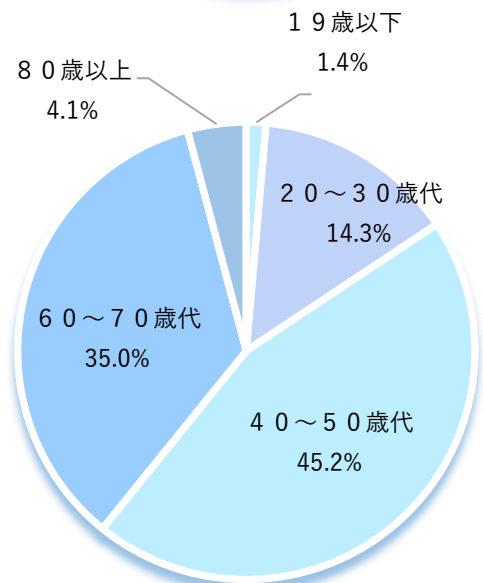
Q1：あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

1. 未選択	3人
2. 男性	152人
3. 女性	276人
4. その他	1人
無回答	2人
合計	434人



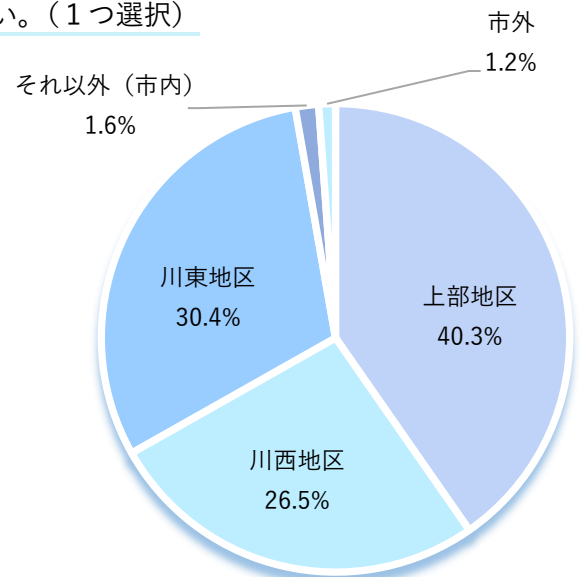
Q2：あなたの年齢を教えてください。1つ選択)

1. 19歳以下	6人
2. 20～30歳代	62人
3. 40～50歳代	196人
4. 60～70歳代	152人
5. 80歳以上	18人
合計	434人



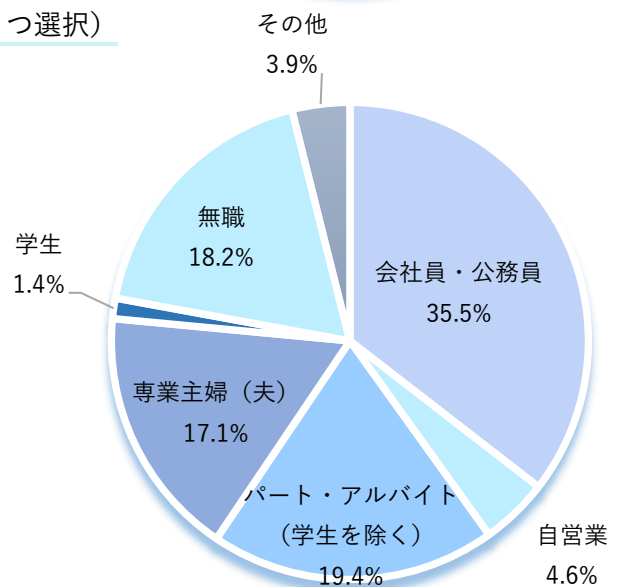
Q 3：あなたの住んでいる地域を教えてください。(1つ選択)

1. 上部地区	175 人
2. 川西地区	115 人
3. 川東地区	132 人
4. それ以外 (市内)	7 人
5. 市外	5 人
合 計	434 人



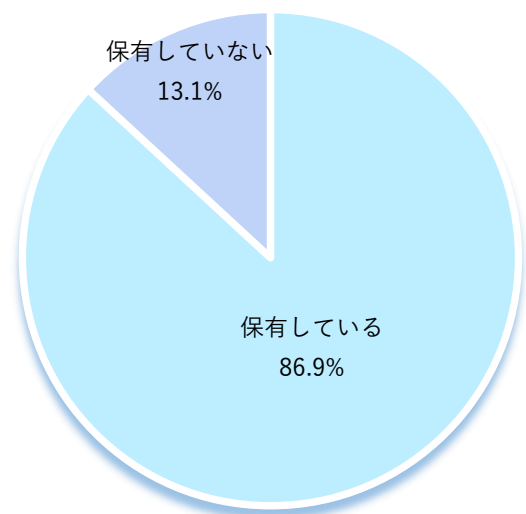
Q 4：あなたの職業を教えてください。(1つ選択)

1. 会社員・公務員	154 人
2. 自営業	20 人
3. パート・アルバイト (学生を除く)	84 人
4. 専業主婦 (夫)	74 人
5. 学生	6 人
6. 無職	79 人
7. その他	17 人
合 計	434 人



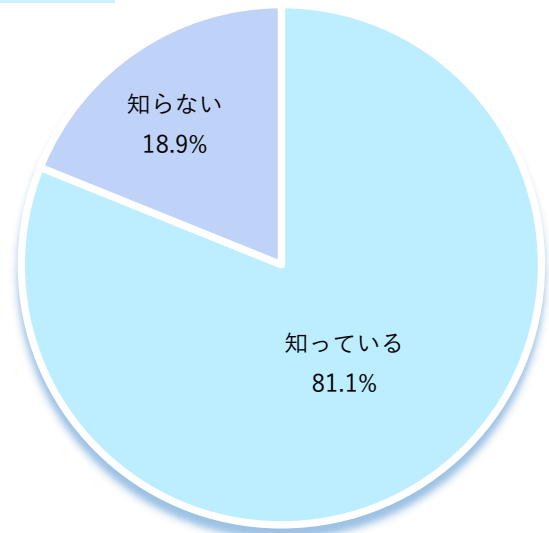
Q 5：運転免許を保有していますか。(1つ選択)

1. 保有している	377 人
2. 保有していない	57 人
合 計	434 人



Q 6：自宅の最寄りバス停留所をご存じですか。(1つ選択)

1. 知っている	352 人
2. 知らない	82 人
合 計	434 人



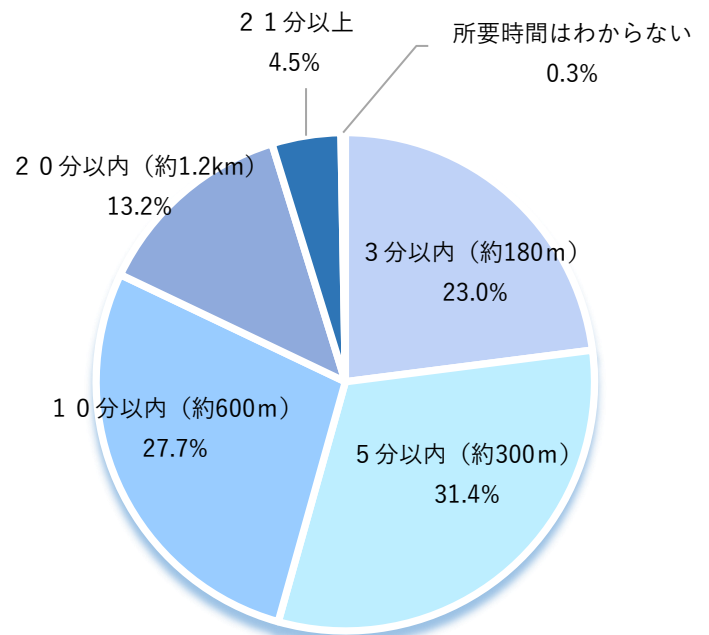
Q 7：Q6で「1. 知っている」を選択した人にお聞きします。最寄りの停留所名を教えてください。(自由記入)

ご回答ありがとうございます。ご記入いただきました回答の中で多かったバス停を一部掲載します。

1	労災病院：15 件	5	萩 生：7 件
2	新居浜駅：13 件		警 察 前：7 件
3	久 保 田：9 件		西 沢 津：7 件
4	東 浜：8 件		東田入口：7 件
	下 池 田：8 件		松 神 子：7 件
			喜 光 地：7 件

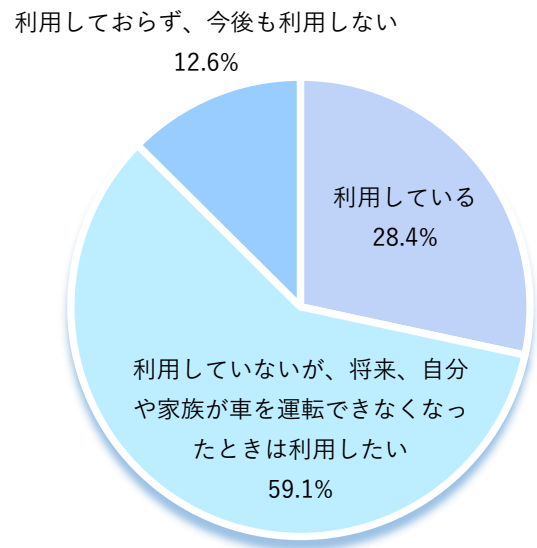
Q 8：Q6で「1. 知っている」を選択した人にお聞きします。自宅から最寄りのバス停留所まで、徒歩での所要時間を教えてください。(1つ選択)

1. 3分以内 (約180m)	82 人
2. 5分以内 (約300m)	112 人
3. 10分以内 (約600m)	99 人
4. 20分以内 (約1.2km)	47 人
5. 21分以上	16 人
6. 所要時間はわからない	1 人



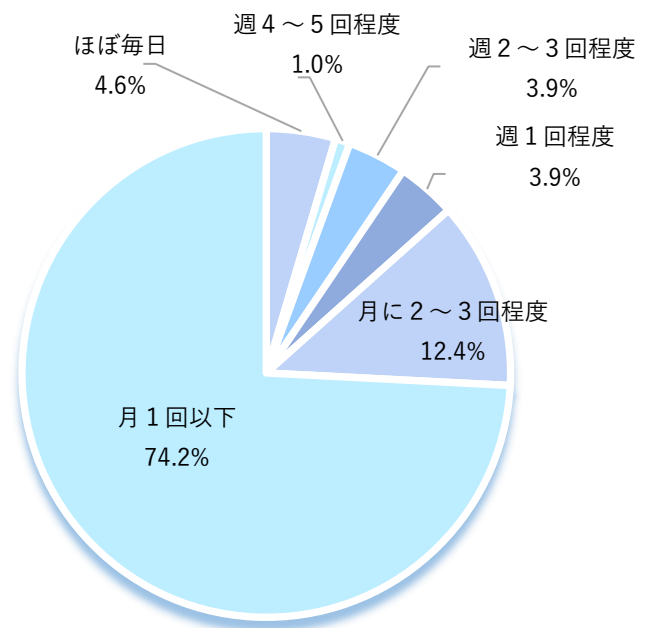
Q 9：路線バスを利用することはありますか？（1つ選択）

1. 利用している	122 人
2. 利用していないが、将来、自分や家族が車を運転できなくなったときは利用したい	254 人
3. 利用しておらず、今後も利用しない	54 人



Q 10：路線バスの利用頻度を教えてください。（1つ選択）

1. ほぼ毎日	14 人
2. 週4～5回程度	3 人
3. 週2～3回程度	12 人
4. 週1回程度	12 人
5. 月に2～3回程度	38 人
6. 月1回以下	227 人



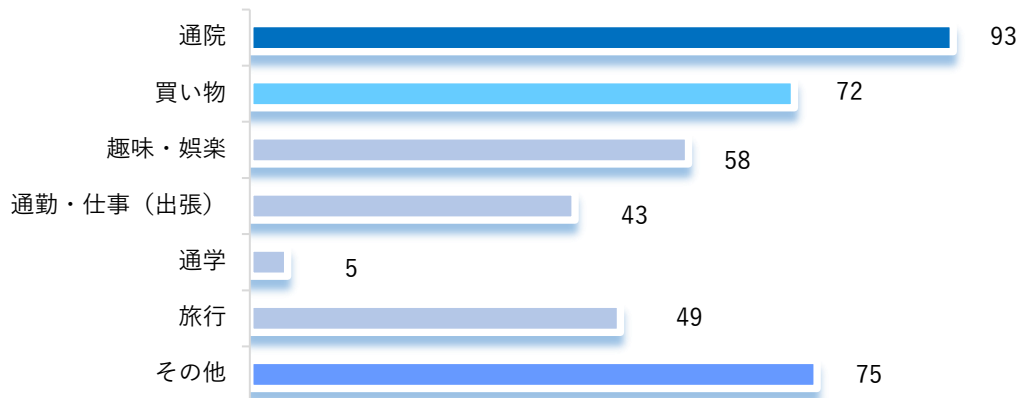
Q 11：よく利用するバス停留所の名前を教えてください。（最大3つまで自由記入）

ご回答ありがとうございます。ご記入いただきました回答の中で多かったバス停を一部掲載します。

1 新居浜駅：96 件	7 東城、新居浜県病院、十全総合病院前、東町：8 件
2 イオンモール新居浜：55 件	8 坂井：5 件
3 住友別子病院：38 件	9 山根市民グラウンド、新居浜西バスターミナル、登道、若水：4 件
4 市役所前：30 件	
5 労災病院：20 件	
6 警察前：10 件	

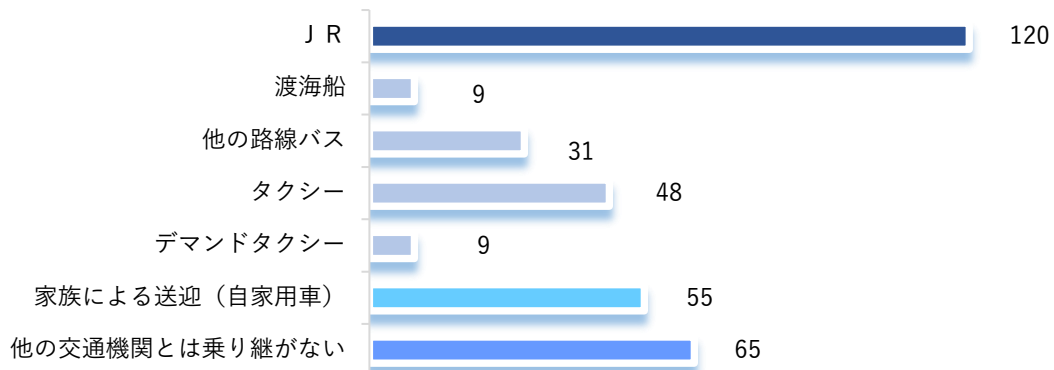
Q 1 2：路線バスの利用目的を教えてください。（複数選択）

1. 通院	93 人
2. 買い物	72 人
3. 趣味・娯楽	58 人
4. 通勤・仕事（出張）	43 人
5. 通学	5 人
6. 旅行	49 人
7. その他	75 人



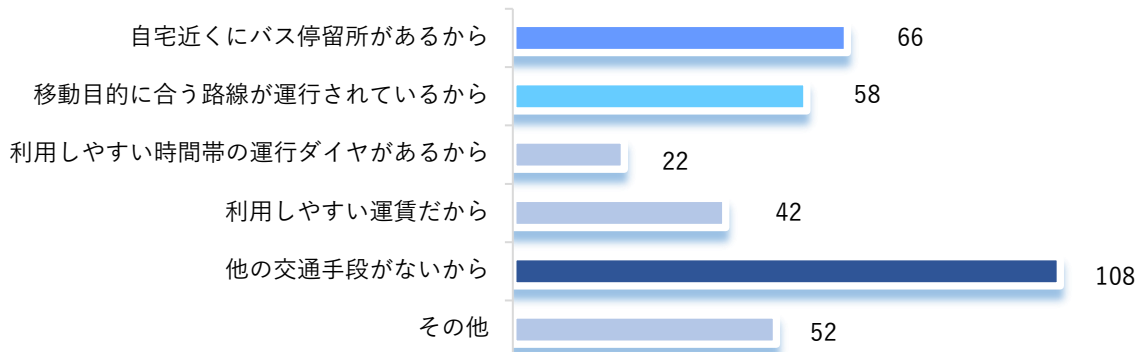
Q 1 3：路線バスと乗り継ぎ利用する他の交通手段があれば教えてください。（複数選択）

1. J R	120 人
2. 渡海船	9 人
3. 他の路線バス	31 人
4. タクシー	48 人
5. デマンドタクシー	9 人
6. 家族による送迎（自家用車）	55 人
7. 他の交通機関とは乗り継がない	65 人



Q 1 4 : あなたが路線バスを利用する理由を教えてください。(複数選択)

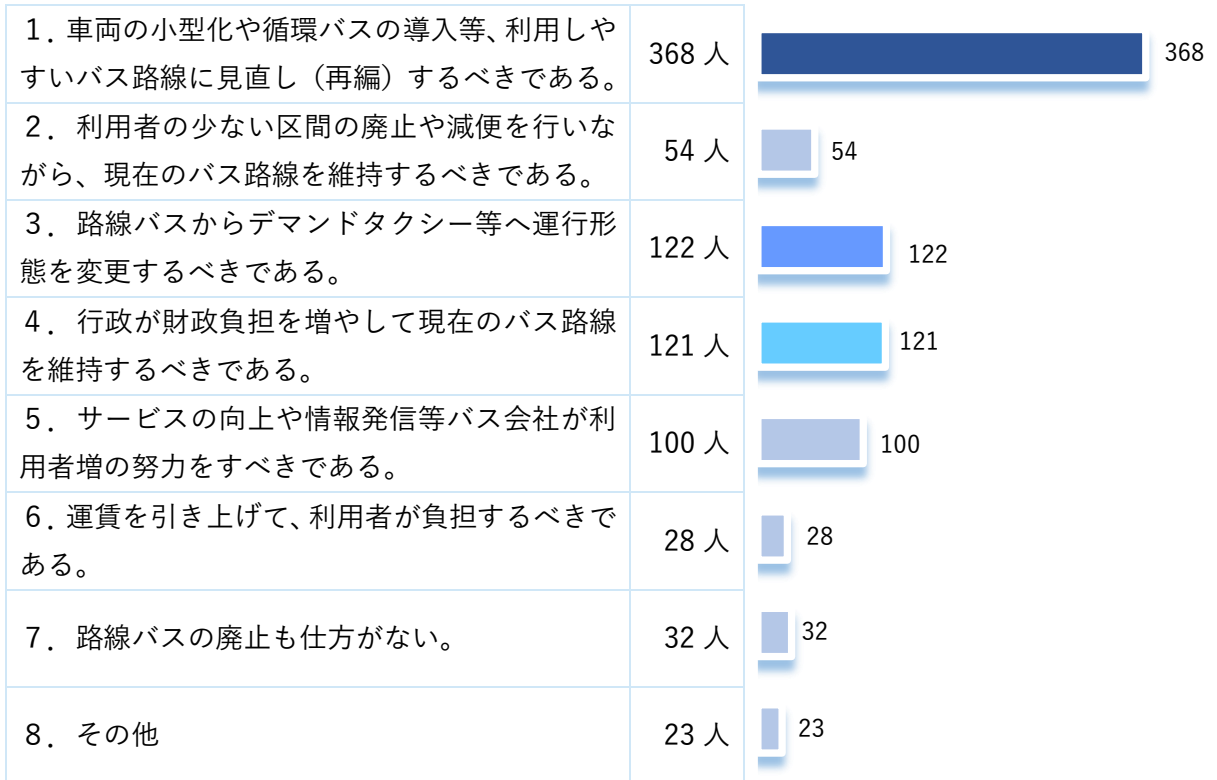
1. 自宅近くにバス停留所があるから	66 人
2. 移動目的に合う路線が運行されているから	58 人
3. 利用しやすい時間帯の運行ダイヤがあるから	22 人
4. 利用しやすい運賃だから	42 人
5. 他の交通手段がないから	108 人
6. その他	52 人



Q 1 5 : 路線バスについて不満な点があれば教えてください。(複数選択)

1. 路線の表示(行き先)がわからない	98 人	98
2. 発着時刻がわからない	68 人	68
3. バスの乗り方がわからない	19 人	19
4. 行きたい方向にバス路線がない	116 人	116
5. バス停(乗り場)が遠い	123 人	123
6. 移動に時間がかかる	85 人	85
7. 運行本数が少ない	286 人	286
8. 始発便が遅い、最終便が早い	108 人	
9. J R 等他の交通機関と接続が悪い	79 人	79
1 0. 乗りたい時間に運行されていない	163 人	163
1 1. 乗り降りしにくい	30 人	30
1 2. 運賃が高い	69 人	69
1 3. 時間通りにバスが停留所に来ない	53 人	53
1 4. 現金での運賃支払いが不便	110 人	110
1 5. 停留所に屋根やベンチがない	166 人	166
1 6. その他	37 人	37

Q 1 6 : 路線バスを維持していくために必要だと思うことを教えてください。(複数選択)



Q 1 7 : 路線バスに限らず、公共交通についてご意見やご要望があれば自由にお書きください。(自由記入)

ご回答ありがとうございます。ご記入いただきました回答の一部をご紹介します。

便数について

- 利用者が少ないのでどうしようもないが、どうしても本数が少なすぎる。
- 飲みに行く時バスがあれば便利だけど時間帯的にやっていない。
- 川東なので、便が少ないです。その上、急いでいても、新居浜駅を経由しますから、時間がかかります。バスを小さくしてもいいので、便を増やして下さい。お願いします。大変です。
- 出張のときに使わなければならないが、帰りの時間が遅いため、バスがない。加えて、コロナ以降でタクシーの台数が減っているため、待ち時間が長くなること、交通手段の選択肢がないため困ることがある。
- 人口が減少し人手不足の中で、バスの便を増やしたりするのはなかなか難しいと思う。しかし移動手段のない高齢者にとっては本当に不便である。
- バスは一時間に一便か二便、日曜日は休み、最終便の時間が早すぎるなどの問題があり、不便です。目的地に早く着いて早く帰るには、ずっと自家用車を運転するより他にありません。バスを利用するメリットが小さい気がします。

- バスに関しては、最終便をもっと遅い時間帯まで運行して欲しい。
- 川西地区の飲食店（居酒屋やスナックなど）を利用して川東に帰ろうとしてもタクシーがなかなかつかまらない。運行台数が少ないため利用したい時間帯にタクシーを出せないとわれ、飲酒している場合は長時間待たされ、最悪の場合は川西地区から川東まで歩いて帰らざるを得ない事もあったりする。タクシー運転手が少ないから仕方ないのかもしれないが利用が多い時間帯を見直して運行していただけるとありがたい。運行時間の見直しは、路線バスの運行についても同じ事が言えると思う。ニーズに応じた路線があればバスの利用も増えるように思う。
- 路線バスの本数が少ないのは仕方ないと思いますが、JRとの乗り継ぎがとにかく悪いので、タクシーを利用することも多いです。せめて特急の発着時間にもう少し合わせてほしい。
- 都会とは違い、バスの便を1つ逃せば、1時間2時間と、次が来ない。タクシーも利用しているが、経済的にも、バスは助かっている。どうか、今より悪い条件にはならないで欲しい。せめて、現状維持をお願いしたいです。
- バスダイヤに関して、駅から市街地に向けて同じ方向に、数分間で複数走り、その後次の便まで、時間が空いている。例えば駅で乗換ありきで駅中心に循環線網と郊外路線に分けても良いのでは。

料金について

- バス運賃を現金払いしなくていいよう交通系電子マネー使えるといいと思う。高齢者等に使いやすいう、一律金額にすれば良いと思う。
- 運転免許証返納の高齢者にはバスの年間パス(無料 or 低額)を発行して免許証返納しやすくして欲しい。
- バスにICカードやクレジットカードが使えないのが不便なので、導入してほしい。
- 出張 SUICA を使うとすごく便利で、電車やバスを乗りたくなる。瀬戸内バスも振動の少ないEV車両にして電子マネー使えたら、若い高校生や大人も使うようになると思います。
- 料金が高いのでもう少し安くして便数も1時間に最低でも2便有ったら利用する人も増えるのではないのでしょうか。
- サブスクみたいにして、月額で市内は乗り放題のように出来ないか。今はバスの乗り継ぎ毎に運賃が掛かって割高になる。
- PASMOを導入してほしい。
- Suicaなどの交通系ICカードを使えるようになると利用しやすい。
- 高齢者は、一律の値段にしたら利用しやすい。免許証返上しても、移動しやすいように、環境を整えてもらえると、高齢者は、生活しやすくなると思う。車がないと移動できない環境をやめてほしい。

路線・バス停留所について

- 敷島橋を通ったりするバスが全くなく、どちらかの大きい道路まで出ないといけないので、これから私達が歳をとった時に何かと遠くて不便。意外と南北に走っているバスがない。
- 自宅に近い通りが敷島通りですが、バスの運行経路がなく子どもにバスを利用させたくても停留所が少し遠くてなかなか利用しにくい。どの通りでも走るようにしてくれたら助かる。
- 現行のバス停迄徒歩で行ける方は限定的で、行けない方こそバスの利用が必要です。小型車両で道路の狭い所迄行ける、道路網が必要では？
- 現在の路線経路と、ニーズが合っていないように思います。沿岸工場と社宅を循環で結ぶ通勤路線や、駅から高校を直接結ぶ超短距離路線は、時間次第ですがしっかりと需要があると考えます。補助金に依存した路線維持ではなく、本当に意味ある交通としなければ、どのような方策でも維持はできないと思います。
- バス停留所まで歩いて行く事が無理。歩けないからバスで行くにも行けません。
- 停留所に椅子が無い。雨が降ったら立ちっぱなし。
- 近くに停留所がない。近所はバスが走ってないので夫婦2人暮らしにとって老後の交通の便が不安でならない。
- もっと近くに停留所があれば利用したいが、健康な今でさえ停留所まで徒歩で向かうには遠すぎる。何かいい策を講じてほしい。ただでさえ上部はほったらかしになっていると、常々思っている。
- これから先、加齢による体の不自由が出て歩くのが辛くなった時今のままではタクシーに頼るしかなくなり、料金の事を考えると買い物にも行き辛くなると思う。勿論通院も限られると思う。予約制のデマンドは行きたい時に行けない不自由もあるので車の小型化をしてバス停までといかなくてもポイントを100~200mに置いて使いやすくしてもらえたら今後免許証を返納しても生活し易くなるのにとおもいます。
- バス停が近いと利用し易いと思う。最近では各病院への利便制が良くなっているようで病院利用して買い物をして帰るとなれば乗り換えとかで係る運賃割引などがあれば少しは利用し易いのでは。

車両・運転について

- 瀬戸内バスの大きさが問題だと思う。以前は、バスを利用する人が多かったかもしれないが、今はバスを利用して出かける人も少ない。でも、利用する人にとっては、欠かせないものだとしたら、マイクロバス程度の規模のものに変更して、子どもや、高齢者が乗りやすいように、手すりをつけたり、座席を広くしたり、乗り降りしやすい階段にするなどの工夫が不可欠だと思う。市の補助が出ているらしいので、もっと税金を有意義に使って欲しい。
- 車イスのまま乗り降りしやすい公共交通機関があれば介護者同行しても利用しやすい

いので全部の車両とまではいなくても何台かバスを車イスの人が利用できるように導入したら利用が増えると思う。

- 乗り降りのステップが高いので低いものが好ましいです。大阪市のように、小型化して短距離循環型にするなどして、市民の足のようになると嬉しいです。
- 明らかに供給過多なバス車両を小型化、多頻度運行で現在と同程度の輸送人員を確保するよう努めてくれたら乗客としても利用しやすい。
- もう少し小さいバスにして、市内をぐるっと廻って運んでほしい。しかも、運賃が高いので安くしてほしい。私は、普段自家用車で移動してるが、近所の高齢者の方の買い物に気軽に使えるようなバスになれば、もっと利用するのではないかと思う。
- バスに乗る時、階段が2段有り高くて乗れない。低めの一段が良い。
- バスをマイクロバス位の大きさのものにして細かく経路を回れるようにして通り道で待てば手を挙げて知らせればどこでも乗せて貰えるようになれば使いやすくなると思います。
- 私は40代ですが、あと数十年でバスを利用するようになるでしょう。現状のままだと、自宅付近にバス乗り場がないので、数十年後にバス利用できないのではと考えます。上部は入り組んだ細い道が多いので、バスの小型化(ミニバンのような)すれば、足腰の不自由な方の自宅前まで迎えにいけると思います。
- 頻繁にバスに乗らないのでたまたまなのか、バス自体がそういう仕組みなのか分かりませんが、ブレーキとアクセル踏んだ時の揺れが不快でした。あと、運転手さんの愛想のなさが気になりました。普段から利用している方がいる一方で、年に数回や数年に一度の利用の方もいます。その時に気持ちよくバス移動ができると「また使いたい」に繋がるような気がします。金額も事前に調べていたからわかりましたが、バス内に表示されていたものではよくわかりませんでした。

広報・周知について

- 地区にある路線バスの運行表や時間が書かれてある一覧を自治会を通して配布して欲しいです。
- 地図とともに、どのルートを通る便がどのように表示しているバスに乗るのがきちんと明確にわかるよう、市政だよりや、紙ベースで表記して欲しい。出先でバスを見て、どこどこ行きと書かれていても、こんなところ通るんだ～とは思いますが、ここからどのルートを走ると労災病院に行くのか、全く想像できなかった。
- ルートがわからなければ全くわからない。昔バスを利用していたが、その時よりは行き先の文字が電氣化されていて見やすくなっているのは、評価して良いと思うし、乗り方や支払いの仕方が長距離バスとの違いとか知りたい。
- のりばに停車したバスが、降りたいバス停に停車するかどうか一目見て分かる図のようなものがあればさらに利用しやすくなると思う。

- 市政だよりにバスの乗り場や時間などがわかる新居浜バス運行マップみたいなものをいれて、世帯に配ってもらえると助かるしバスが身近になるような気がする。
- ルートに番号を付けて、移住の方も分かりやすいようにしてください。今のネーミングで分からない。各バス停にルートマップを貼る。路線電車のような、サークルルートを導入する。グーグルマップにバス停をはっきりさせる。
- 行先案内を読み辛いし、見え辛いし、聞こえ辛い。キャラクターとか、案内板の形等を工夫して、このバスが何処へ向かうのか、早く解り易いと良いです。

免許返納について

- 免許を返納してバスを利用せざるを得なくなったが大変不便である。本数が少なく、時間帯によってはほぼないことがある。雨の日や炎天下、冬など外で次のバスを待つしかなく体力的にかなりしんどい思いをせざるを得ない。また、目的地によってはバスが通っておらずタクシーを使うしかないが高額となり年金生活者には厳しい。免許返納後に安心した生活を送れるようにしてほしい。高齢者が暮らしやすい町作りを切に願います。
- 免許を返納したら通院買い物その他すべてに支障がでる。こんなに暑かったり寒かったりしているのに炎天下で出かけられなくなる。バスは本数も少なくいつ見ても一人二人しかバスには乗っていない。できれば小型化してもっとこまめに巡回するバスがあればありがたい、デマンドタクシーも話に聞いても上部内だけなどと言われると病院へも行けない。もう少し市民に寄り添うバスにしてほしい。
- 新居浜市民で免許返納者は一定額で乗れるようにした方が空車が少なくなるのでは？自家用車や自転車での移動よりバス等の公共交通手段の方が安全かつ安心であると言えるようなアプローチが必要では？

デマンドタクシー・コミュニティバス・循環バス等について

- デマンドタクシーを利用する場合、行き先の限定があり、親は利用しにくいと言っています。
- デマンドタクシー利用条件の緩和と利用可能範囲の拡大。
- 川西地区だけバスがあるからとデマンドタクシーの利用がないのは市民として不公平です。同じ税金を納めている市民なのに不公平感があります。
- デマンドタクシーを現在は、上部なら上部だけ、川東なら川東だけと地域が限定されているが、上部地区から川西地区の病院や買い物に行く人もいると思うので、新居浜市内どこでも行けるデマンドタクシーの便を作りたいです。
- 新居浜市おでかけタクシーがあることを知っていますが、現在の利用条件では私はおでかけタクシーの利用対象外です。利用対象になったとしても路線バスの方が利用しやすいです。小学生の子供がいるのですが、子供を連れての移動はおでかけタクシーが運休の日曜祝日。または、おでかけタクシー時刻表の時間外。大人のみで

も、病院へ行ったときは診察が終わる時間が読めないので予約が必要なおでかけタクシーより路線バスの方が利用しやすい。おでかけタクシーでは新居浜市外に行けない。市外に行くときは JR より路線バスの方が目的地まで行きやすいので路線バスを利用しています。川西地区以外はおでかけタクシーが必要だと思いますが、その逆で、路線バスがなければ川西地区の利用者は困ります。月に1度程度しか利用していない私がいうのもおかしいかもしれませんが、今回のアンケートを見て、市外へ行ったり市外から来たりする利用者のことは考えられていないのだろうな思いました。私は、数年前に新居浜市に引っ越してきました。運転免許を持っていないため、日常生活であまり困らないようにと川西地区を選びましたがそれでも路線バスは必要です。

- 川西地区のコミュニティバスを運行して欲しい。自家用車が無いと非常に不便を感じる。行政主導でぜひ進めて欲しい。
- 香川県を見習い地域密着のマイクロバス網を構築して安価で頻度の高いダイヤでの運行が有れば利用頻度が高くなります。高齢化が進む社会での早急に必要交通政策です。
- 丸亀のコミュニティバスのようなものができないでしょうか…
- 東京都から新居浜へ住み替えました。港区には「ちいバス」というのがありお年寄り子どもが乗り降りしやすいステップの低さ、座席もゆったりしていること、こじんまりした車内、運賃の安さ、乗ってみたいと思う車体のデザイン、子どもたちが乗ってみたいと思うユニークな車内にすると親子で乗る愉しさを覚えてゆくゆくはバスの利用をしやすくなります。免許を返納したら タクシーではなくバスになると楽しいのにと思っています。※港区、ちいバスで検索してみてください
- 市内循環バスの導入を含めた、もっと効果的な路線網の構築へ抜本的な再編をしてほしい。営業所が川東に移転した結果、長距離の回送が発生しており、その回送ルートに新たな停留所を増やして客扱いするだけでも、かなり利便性が向上すると思う。
- 循環バスが必要だと思います。一つ地域に入り込んだ路線を配備し、移動利用しやすい街になれば良いなと思ってます。
- 将来的に車に乗れなくなったら、小型のバスが市内を頻繁に巡回していたら利用しやすいと思う。体制を整えるために、行政が財政負担をすべきである。
- 循環バスを増やす。運転手等の経費は市や県、国で補助を出すようにする。
- 上部、川西、川東の其々地区内限定で巡回するバスがあったら利用しやすいと思います。
- 高齢になって、車の運転ができなくなった親からよく聞くのは、バスを利用したいと思ってもバス停までの距離がかなりあり、利用が難しい。足が痛いのに、バス停まで歩くのはかなり辛い。デマンドタクシーを利用するにしても、時間が限られていたり、1時間ほど先になりますと言われ待たないといけなかったり、不便。かといって、タクシーを利用すると高額になるので年金生活者にはキツイそうです。も

う少し、市内の端っまで来てくれて、安くて便利に利用できる乗合バスのようなものがあればいいのと思います。

- 近隣の方の同乗ソフト等シェアできる策を考えてほしいです。
- タクシーの料金をもっと安くすれば、バスを利用しなくても高齢者が移動しやすいのでは。デマンドタクシーは利用に制限がある。
- バスの運転手が無人のバスも取り入れたらいい。
- 他県で実施予定の、自動運転を早く導入し、運転手の固定費を削減すべき。
- 伊予市で導入されている自動運転技術のバスなど、新しい技術や手法を取り入れメインとなる路線バスとのジョイントを行えるように運営形態・路線の見直しをするべき。

維持・継続・改善策等について

- わたしの住んでいる地区はまだ公共交通機関が便利ではありませんが、上部で仕事をしていた時、高齢の方がバスの停留所までが遠くて利用できない話をよく耳にしていました。とくに上部は住んでいる人口も多く、高齢化率も上がっている印象です。そういったところへの移動手段のアプローチは今後必要になると思います。自動運転バスだったり、バスが難しければデマンドタクシーや最近話題になっているライドシェアなんかも導入検討が必要ではないでしょうか。いろんなもので補いながら、交通手段の確保そしてサポートをするべきと思います。行政だけでは難しい問題でもあるので、企業と連携して進めていくべき課題だと思えます。
- 普段は自転車で移動しています。自家用車は1台ありますが自分は運転できません。雨が降ると子どもを乗せての移動は厳しいのでバスが本当に助かっています。バス停が近くにあることを条件に住む場所も決めました。高齢者だけでなくバスを利用している世代がいると知ってほしいです。県外からの移住者は運転免許を持ってない人が多いと思います。
- 公共交通を民間経営はもうとっくの昔に限界点を超えているが経営努力で減便や廃止をしていると報道で見るが余計に利用者減を招くスパイラルに陥っているのをただ見てるだけが今である。将来的に向けて路線沿線自治体の合同経営でも模索しなければ四国などは県庁所在地以外の路線維持は不可能であると考え
- 公共交通の手段が少ない中で、路線バスや高速バスの存在は非常に助かっています。財政等の課題もあると思いますが、廃止ではなく行政、市民ともに協力してどう存続できるかを考えて行きたいです。
- 障がい福祉サービスの移動支援で路線バスを利用しています。せとうちバスの運転手さんは、どの方も親切で、運賃の支払いに時間がかかってもあたたかく見守ってくれます。障がいのある方が余暇を楽しく過ごすためには、バスは不可欠です。日曜日に四国中央市からイオンまで利用しても、貸し切りのように利用者が少ないことも少なくありません。路線バスを維持することは、自治体にとっても、

企業さん（せとうちバス）にとっても、大変な努力が必要と思いますが、せめて現在の便数を維持していただけたら有難いです。

- 駅が近いので、色んな便があり、便利だと思います。なかなか、維持は厳しい面もあると思いますが、存続してほしいです。バスは小銭を予め用意するのが、手間がかかります。予め買える券もあるようなので、購入場所等調べてみたいと思います。
- 利用していないから利用者がいない訳では無い。利用しやすければ乗りたいと思っている人も居るのでは？
- 市の資金を何に当てるのが住民の課題を解決することに繋がるのかということを整理した上で、どのような対応を取るべきか検討する必要があると感じています。若く運転免許を取得していない場合は公共交通機関が必要で、免許返納や運転ができない場合も自家用車以外の選択肢が必要になると考えています。このような状況で、公共バスを拡充するよりもタクシーの支援を進めた方がコストメリットが大きいのではと感じています。バスの利用者が固定化されているのであれば、タクシーの定期利用のようなサービスを考えたり、バスを空で走らせるよりも良いと感じてしまいます。
- バス車両維持費ドライバーの人件費など考える。新居浜市の人口規模では路線バスは要らないと思う。どのバスを見ても乗客が数人、若しくはゼロ。事業として成り立っていない。そんな所にお金を入れるのであればタクシー会社にお金を入れてバスよりかは割高になると思うがニーズに合っていると思います。
- 私は新居浜に住所を置いていませんが、実家为新居浜なので帰省します。車にはもう乗っていないので、路線バスでイオンに行ったり、駅に行ったりと買い物で、使用します。スマホで時刻を調べその時間で動いています。数名しか乗っていないので経営が心配になりますが、廃止はとても困ります。デマンドタクシーを利用したことがないのですが予約するのは体調が悪い親のタイミングでバスに乗るので無理です。東京には「ちいバス」というマイクロバスサイズのバスが地域限定で数地域走行していて、お値段も安く便利です。不便なところは欲しい地域に無い事です。「ちいバス」も検討してみてください
- 不採算部門は縮小、廃止も仕方ないと思う。税金で穴埋めするのも限界があるのでは。
- 路線、運賃、時間帯など、どれをとっても利用しづらい。車両の小型化、増便、路線の増加、見直し。なかなか難しいとは思いますが、田舎あるあるで終わらせるのではなく、じゃあ自家用車でではなく、交通機関でを当たり前になるように頑張ってください。
- 上部に住んでいます。正直今の路線だと利用するにも不便だし、利用しようとも思いません。バス停まで行くにも時間はかかるし、本数も少ないと思います。高齢の母も上部に住んでますがバス停に降りてくるだけでも一苦勞です。今の状況だと利用者が減っても不思議ではないと思います。バス停に屋根を付けて雨風を防

いで待てるスペースを設ける、バスのサイズを小さくしてももう少し狭い道や上部の上の方にも上がってこれるようにしないとこれだけお年寄りが増えてもバスを利用せず、免許証の返納をせずに運転する人の数は減らないと思います。危ない運転をしているお年寄りをよく見かけます。80歳を過ぎた方も周りにたくさんいますが、殆どの方が自家用車で買い物にでています。バスを小型化（少人数が乗れる車）を増やし便数を増やしてほしいです。

- 催しものがあっても、その場所に、到着するバスの本数が少ないし、どのバス停で、乗り継いでいけばいいのかすら、分からない。バス停の区間も距離がありすぎる。若者は歩きで可能な距離でも幼児や高齢者は、厳しい距離があると思う。バス停の区間の距離も短くしてあげられると高齢者の利用者も増えると思う。夏場や大雨のことも考えると、屋根のある待機場所の設置が必要ではないでしょうか？自家用車があるから、公共交通のバスを減らす考えではなく、バスを小型化にして本数を増やし、バスを利用してもらう方がSDGSの脱炭素化にも貢献できると思う。市内を走るバスは、老朽もあって、脱炭素化に逆行している車種のように感じる。高齢者が自家用車を簡単に手放せる公共交通機関の充実化に力を入れてほしい。最近の新居浜在中の子どもで、バスの乗り方知らない子ども多いのでは？自分の子どもたちは、幼稚園の社会勉強でバスに乗る練習を一度させてもらっただけです。家族で自家用車を置いてバス利用するくらい、本数も乗り方（バスを見ればわかる、バス停に表示）も分かる配慮は必要だと思う。自分も今は自家用車だが、子どもの頃はバス利用者だった。習い事もバスで独りで乗って通っていた。そういう時代に新居浜もなってほしい。
- 新居浜市は、車がないと通勤や日常の買い物、通院がしづらい環境だと思う。高齢ドライバーの運転で怖いと思う場面を見かけたり、遭遇したことがある。これからも高齢者が増えていく中で、路線バスやもっと利用しやすい交通手段を考えるべきだと思う。バスはバス停が遠かったり、運行時間帯や運行数が限られていたり、本当に必要な高齢者にとって利用しにくいと思う。どこの地域にどれだけのニーズがあるのか、調査して本数や時間帯を見直したり、利用時間帯の多い時間には循環型のバスやタクシーなどを配置するなどしてほしい。
- 路線バスの停留所に屋根やバスを設置し、電光掲示板を付けて後どれくらいで到着するかやどこを走っているか分かるようにしてほしい。現金払いではなくICOCA等の電子決済を導入してほしい。ベビーカーでの利用できるようにノンステップバスを導入して欲しい。都会に比べて利用者は少ないと思うがバスを必要としている人はいるので絶対にバスを廃止しないで欲しい。川西地区のデマンドタクシーの利用できる箇所を増やして欲しい。（イオンや幼稚園や個人病院等）
- 自転車も不安な歳になりバスに乗ってみたら運転手さんが親切丁寧で感動。便数、路線が増えればもっともっと利用したい。
- (1)松山など、長距離の場合トイレ休憩があるとよい。トイレが近い人は、バスが利用出来ないと聞く。

- (2)乗り換え割引があるとよい。
- (3)乗り放題の1日乗車券があるとよい。
- (4)地区ごとの循環バスがあるとよい。
- (5)デマンドタクシーは行きと帰りの最寄りのバス停まで乗せてくれるとよい。
- 鉄道/バス/渡海船/デマンドタクシー の利用率5%を10年間維持する
 - コミュニティFMで公共交通機関について宣伝
 - 「バスの乗り方教室」の早期復活
 - 市内循環バスの早期導入(土日でも永続的に運行するなら)
 - 最初から市内循環バスのキャッシュレス決済対応
 - バス車内や停留所案内の早期完全英語併記
 - グリーンフィールドや池田池公園、DCM新居浜店への市内循環バス乗り入れ
 - 新居浜松山特急バスの維持
 - サイクル&バスライドの促進
 - 路線バスや市内循環バスの遠距離通学に利用しやすいダイヤへの早期変更(特に平日朝や平日夜)
 - 上島町のニューうおしま(土生(因島)ー魚島)の新居浜東港延伸を協議
 - 新居浜駅ー多喜浜駅間の新駅設置、踏切設置
 - 四国新幹線の建設促進
 - 宇都宮市のトラム構想など、夢のある将来の交通構想を考えるべき。
 - トヨタ系の企業がチョイスコと言うタクシーを使った近距離のコミュニティを展開しています。市の補助を最小限にした、企業も参加した、できる地区から展開してもいいのでは？
 - 昔の鉱山鉄道を、路線として残していたらよかったのに…とすごく思いました。松山でいう郊外電車的な役割が果たせたのではないかと、資源を有効活用していくべきだと思う。車がないと移動が不便なので、乗合タクシーなど高齢者にもわかりやすく気軽に使えるものを増やすべき。
 - 利用者が少ないながらも路線を維持していただいております。バス会社の方も大変かとは思いますが、時刻表より早く出発する、バスに表示の行き先と時刻表がリンクしない、ホームページが見つらい…など、もう少し会社として改善できるところがあるように思います。これから、お年寄りが増えて、減ってきます。高齢者福祉の観点もはずせないとは思いますが、高齢者は住まわれている場所まで迎えに行かないと利用することが難しいです。そのため、高齢者への移動支援とは切り離し、通勤、通学、出張者、旅行者などの利便性を優先し、幅広い対象者への利便性を追求するあまり中途半端でお金のかかるやり方にならないことを祈っています。
 - 公共交通を使用するメリットを生み出してはどうか。一般車両の通行制限と循環輸送やバス優先レーンによる定時運行など。バスターミナルとレンタカー拠点の融合による観光・生活拠点のハブ化など。

●路線バスの運転手さんは、どなたにでもいつも丁寧な対応をされていて頑張ってらっしゃいます。私は川西地区で比較的市街中心部に住んでいるため、最寄りバス停も近く、路線バスには不満はありません。確かに日によって、時間になってもなかなかバスが来なかったり、運転手さんの対応が悪かったり等ではありますが、私は利用頻度が少ないため「まあそういう日もあるよね」と思うようにしています。運賃は安くてとても助かりますが、安すぎて心配に感じることもあります。市民の足として路線バスが地域を支えている一方、この運賃ではガソリン代も出ないよなあと思ってしまい、もう少し高くしてもいいのではないかなと思います。私がパートで働いており、それなりの収入があるから感じることもかもしれません…。

総括

今回のアンケート結果によれば、バスを利用している人は約28%と少ないものの「利用していないが、将来、自分や家族が車を運転できなくなったときは利用したい。」と答えた人が59%と多く、今後も路線バスが、新居浜市の重要な公共交通であることがわかりました。また、不満点として「運行回数が少ない。乗りたい時間に運行されていない。停留所に屋根やベンチがない。」といった答えが多く、路線バスを維持していくために必要なこととして、「車両の小型化や循環バスの導入等、利用しやすいバス路線に見直し（再編）するべきである。」と答えた人がもっとも多いことがわかりました。

自由意見としては、「運賃支払のキャッシュレス化や市内循環バスを導入すべきである。」とする御要望や「バスの問題は行政だけでなく企業と連携して進めていく課題」だとする御意見など、多数のご意見をいただいた中、バス路線を維持してほしいという声が多くございました。

いただきました御意見等を参考とさせていただき、利用しやすいバス路線になるよう見直しを進めてまいります。

アンケートへの御協力ありがとうございました。

(地域交通課)